

# 一般質問



異常気象による局地災害の  
対応に関して

山崎 正男 議員

**質問** 異常気象による災害等が頻繁に発生しているが、農作物や農道の被害の発生把握と対応は。

**農政部長** 生産者協議会等からの情報を収集し、被害地域の特定を行い、現地調査班による被害確認を行っています。

**質問** 農業被害の対象は5畝と聞いているが、小規模農家では2畝で生活している。近年ひょう害等も多く発生し、果樹園などでは7割の被害で生活できなくなる。被災対象面積の検討はできないか。

**農政部長** 被害面積要件について

は、県及び他の市町村も同様の取扱いですので、動向を踏まえながら検討します。

**河川敷利用の公園に関して**

**質問** 河川敷利用の公園は市に何カ所あるか。また洋式の仮設トイレが設置してある公園は何カ所か。

**建設部長** 河川敷公園は、坂東橋

緑地公園をはじめ、9カ所あります。洋式のトイレは、坂東橋緑地公園に6基設置されています。

**質問** 吾妻川公園は利根川自転車道の最終地点。自転車道を金島駅まで延伸する考えは。

**建設部長** 自転車道を利用する人たちの利便性が向上することと思われまますので、県への要望について検討します。

**広報しぶかわの発行に関して**

**質問** 広報しぶかわの発行回数を月に1度にし、読みやすいよう文字を大きくできないか。

**総務部長** 月1回発行は配付に携

わる自治会の意見も聞いて検討していきます。文字の拡大は困難であり構成の見直しで対応したい。



渋川市まち・ひと・しごと創生の  
基本方針について

篠田 徳壽 議員

**質問** 総合戦略策定に向け、庁内組織として推進委員会の設置、外部組織として検討会議を設置して準備を進めているが、各層からの意見集約や、議会との連携をどのように進めるのか。

**企画部長** 各所属で協議して意見を集約し、庁内組織で調整します。また、議会との協議の方針とし、今後最終案を協議する予定です。

**質問** 総合戦略の策定では、基本目標を設定するとともに具体的な施策について、重要業績評価指標（KPI）を設定することになるが、財源や地域の実情を踏まえた、実現可能性を考慮してのものか。

**企画部長** 厳しい財政状況の折、実現可能性を踏まえたKPIの設定が適正な進捗管理につながると考え、慎重に検討し設定します。

**質問** 具体的な施策の実現に向けて、各種団体や市民の皆さんの協力が必要である。財源を含め、しっかりとした支援体制を整える必要があるが、今後の対応は。

**企画部長** 補助金等を利用して財

源確保を図り、具体的な取り組みの中で関係団体等の協力を得て、協議しながら実施したい。

**「広報しぶかわ」の情報発信**

**質問** NPOやボランティア団体などの情報発信として「広報しぶかわ」を活用しているが、ページ数の削減により掲載されないことがある。市民への情報提供をどのように考えているのか。

**総務部長** 情報発信は市政情報を把握する上で重要です。広報紙と広報紙以外の伝達手段を有効活用し、情報提供を充実していきます。



補助金を利用したプレミアム付き旅行券

# 一般質問



拡幅が望まれる駐車場

**質問** 警察署周辺について、見通しの悪い場所にカーブミラーの設置、盛土の撤去、道幅の拡幅工事等の整備を行う考えは。

**建設部長** カーブミラーは設置します。盛土は検討します。また、平成24年度から道幅の拡張を行っており、今後も計画的に進めます。

**質問** 有馬野球場の駐車場・周辺整備を地元自治会と協議し、早急に実施することを求めるが。

**生涯学習部長** 駐車場用地を確保することは難しい状況です。駐車場の確保には、用地取得を伴うため、



警察署・有馬野球場・午王川  
周辺整備を早急に

加藤 幸子 議員

財政状況を考慮し検討します。

**質問** 午王川の、フェンスのない場所にフェンスを設置したり、根元がぐらついている箇所の修理をする考えは。

**建設部長** フェンスのない部分については、今後設置します。また、老朽化している箇所については、状況を確認し対応していきます。

**質問** 午王川は天井川である。関東・東北豪雨のような雨が降れば、護岸が決壊する恐れがある。護岸整備を県に申し入れる考えは。

**建設部長** 危険と思われる箇所があれば、安全対策について県と協議を行っていきます。

**質問** 川北側の道路が狭いため、車のすれ違いができない。待避所の確保を。また川南側の道路用地があるがその整備はできないか。

**建設部長** 待避所については、市の用地はなく、現時点では困難と思われる。南側については、舗装されていない部分もあり、河川管理者である県と協議し検討していきます。



都市計画について

茂木 弘伸 議員

**質問** 四ツ角周辺土地区画整理事業が平成28年度で工事完了予定となるが、今後新たな区画整理事業を行う考えはあるか。

**建設部長** 区画整理事業は、長期の事業期間と多額な事業費を要するため、新規の事業は、当面、凍結せざるを得ないと考えます。

**質問** 高浜バイパスが平成29年度開通予定だが、石原ローランドビルから本石原信号までの間、歩道もなく交通量が多いため、危険が多い。都市計画道路としてすぐにも整備に着手したらどうか。

**建設部長** 都市計画道路渋川・高崎線は、県が事業主体です。早期に事業着手となるよう地元選出県議会議員を通じて、石原寺から北へ1200坪の平沢川までの整備要望をしています。

**質問** 平沢川渋沢橋から長塚町八百耕までの250坪、市役所南通り、金井・新町・高源地線の整備計画は。

**建設部長** 平沢川渋沢橋から長塚町八百耕までの区間は、都市計画



拡幅が望まれる高渋線

道路渋川・高崎線の石原寺から平沢川までの区間に含めて要望しています。金井・新町・高源地線は、都市計画道路渋川・高崎線が早期に事業着手となるよう要望し、当路線の事業推進を図ります。

**質問** 石原豊秋団地東・市営大子住宅、古巻地区、金井地区への公共下水道整備の見直しは。

**水道部長** 整備については、事業期間を5年間、平成32年度まで延長するとともに、事業計画区域を、豊秋団地東と大中子団地周辺のほか、古巻地区や金井地区の一部も、計画区域に取り込み、本年度中に事業計画の変更を行いたい。